

・衝突軽減ブレーキ(CMBS)の能力には限界があります。つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。

- ・ 衝突軽減ブレーキ(CMBS)は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が5km/h以上ある車両に対して衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合に作動し、自動的に停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。
また対向車両に対しては、自車が80km/h以下で走行中に衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合に作動し、
さらに、30km/h～80km/hで走行中に衝突軽減ブレーキ(CMBS)が作動する状況においては、ステアリングを制御することで運転者の回避操舵を支援します。
- ・ 衝突軽減ブレーキ(CMBS)は、車両(二輪車や自転車等を除く)を作動対象としています。
- ・ 誤発進抑制機能は停車時や約10km/h以下で走行しているとき、自車のほぼ真正面に車両などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合に、エンジン出力を抑制し、急な発進を防止して、衝突時の衝撃の軽減を図ります。
- ・ E-プリテンショナーは、シートベルトを正しく着用し、正しい乗車姿勢をとらないと効果を十分に発揮しません。
- ・ いずれも道路状況、天候状況によっては使用できない場合があります。